

令和3年度 学校評価(保護者アンケート) 12月実施

各評価は%表示

調査項目・評価		4	3	2	1
1 2 3 4 5 6 7 学力 向上	学校は、確かな学力の向上のため工夫した取組を行っている。	39	45	15	1
	子どもは、授業が楽しく分かりやすいと言っている。	35	55	9	1
	学校は、子どもの学習や生活の様子を適切に評価している。	51	39	9	1
	学校は、学習のきまり等についての指導を徹底している。	37	51	11	1
	学校は、将来の夢や進路について適切な指導を行っている。	24	45	30	1
	子どもは、本をよく読んでいます。	43	24	28	5
	子どもは、家庭学習の習慣が身に付いている。	52	36	11	1
8 9 10 11 12 13 豊かな 心	学校は、子どもをよく理解している。	35	52	12	1
	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに努めている。	45	46	7	2
	学校は、子どものことについて適切に相談に応じしてくれる。	46	45	5	4
	学校は、生命尊重や規範意識を育てようとしている。	40	45	12	1
	子どもは、学校へ行くのが楽しいと言っている。	49	35	12	4
	子どもは、進んであいさつができています。	41	43	16	0
	学校は、事故防止等の安全対策に配慮している。	46	48	7	0
14 15 16 健康 な体	学校は、子どもの体力向上に努めている。	45	42	13	0
	子どもは、毎朝決まった時間に起きている。	52	43	4	1
	子どもは、朝ご飯を食べて登校している。	90	7	2	1
18 19 20 地域 連携	学校は、教育活動の内容を、学校だよりやHP、学級だより等で伝えている。	53	42	4	1
	学校は、地域の環境や人材を教育活動に生かしている。	48	46	5	1
	子どもは、地域行事に積極的に参加している。	24	37	30	9

*1名でも回答があった場合は1%として記載

【調査結果H29～R1】

そう思う		ややそう思う			そう思う・ややそう思うの合計				
R3.12	R2.12	R1.12	R3.12	R2.12	R1.12	R3.12	R2.12	R1.12	前年度差
1	39	45	33	45	49	55	84	94	-10
2	35	44	39	55	44	48	90	88	2
3	51	50	54	39	47	38	90	97	-7
4	37	48	33	51	43	56	88	91	-3
5	24	20	13	45	50	54	69	70	-1
6	43	32	35	24	23	31	67	55	12
7	52	51	45	36	33	42	88	84	4
8	35	42	35	52	51	61	87	93	-6
9	45	38	38	46	51	53	91	89	2
10	46	45	43	45	48	51	91	93	-2
11	42	53	40	45	40	49	87	93	-6
12	49	53	52	35	36	35	84	89	-5
13	41	39	33	43	44	37	84	83	1
14	46	59	45	48	36	48	94	95	-1
15	45	47	36	42	40	51	87	87	0
16	52	58	57	43	31	28	95	89	6
17	90	82	83	7	15	12	97	97	0
18	53	71	65	42	28	31	95	99	-4
19	48	47	55	46	42	36	94	89	5
20	24	20	30	37	39	38	61	59	2

あまりそう思わない			思わない			あまりそう思わない・思わないの合計			
R3.12	R2.12	R1.12	R3.12	R2.12	R1.12	R3.12	R2.12	R1.12	前年度差
15	5	12	1	1	0	16	6	12	10
9	12	10	1	0	3	10	12	7	-2
9	3	7	1	0	1	10	3	6	7
11	9	11	1	0	1	12	9	10	3
30	20	32	1	1	3	31	21	29	10
28	33	24	5	12	10	33	45	14	-12
11	14	9	1	2	4	12	16	5	-4
12	6	11	1	1	3	13	7	8	6
7	10	6	2	1	3	9	11	3	-2
5	6	4	4	1	3	9	7	1	2
12	7	10	1	0	1	13	7	9	6
12	8	10	4	3	3	16	11	7	5
16	16	38	0	1	2	16	17	36	-1
7	4	6	0	1	1	7	5	5	2
13	13	10	0	0	3	13	13	7	0
4	9	11	1	2	4	5	11	7	-6
2	3	5	1	0	0	3	3	5	0
4	1	4	1	0	0	5	1	4	4
5	11	7	1	0	2	6	11	5	-5
30	31	28	9	10	4	39	41	24	-2

<結果>

- 全20項目中、「そう思う」「ややそう思う」の評価について、90%以上が9項目、80%以上が8項目となり、多くの項目で肯定的な評価となっている。
- 「豊かな心」「健康な体」の2領域は、全ての項目で80%以上の肯定的な評価となっている。
- 前年度比マイナス項目が10項目あるが、その中の6項目は評価が90%以上と高い水準で推移している。
- 「2子どもは、授業が楽しく分かりやすいと言っている。」「13子どもは、進んであいさつができています。」「15学校は、子どもの体力向上に努めている。」「16子どもは、毎朝決まった時間に起きている。」「17子どもは、朝ご飯を食べて登校している。」の5項目は2年連続で評価が上昇している。
- 「3学校は、子どもの学習や生活の様子を適切に評価している」「9学校は、いじめや暴力のない学校づくりに努めている。」「10学校は、子どものことについて適切に相談に応じしてくれる」「14学校は、事故防止等の安全対策に配慮している。」「17子どもは、朝ご飯を食べて登校している。」「18学校は、教育活動の内容を学校だよりやHP、学級だより等で伝えている」の6項目は3年連続で90%以上の評価となっている。
- 「20子どもは、地域行事に積極的に参加している。」の項目が一番低い評価となっている。
- 「5学校は、将来の夢や進路について適切な指導を行っている。」「6子どもは、本をよく読んでいます。」「20子どもは、地域行事に積極的に参加している。」の3項目は60%台の評価となっている。

<考察>

- 全20項目中17項目が80%以上の肯定評価となっていることは、学校や学年、学級の取組について、児童・保護者ともに理解していただいていると考えられる。
- 「豊かな心」「健康な体」の2領域で、全項目が80%以上の肯定的な評価となっていることについては、各担任が児童をしっかりと観察し、アンケートなども活用しながら児童理解を深め、適切で効果的な実践や声かけを行っている結果だと考えられる。
- 「6子どもは、本をよく読んでいます。」「7子どもは、家庭学習の習慣が身に付いている。」「13子どもは、進んであいさつができています。」「15学校は、子どもの体力向上に努めている。」「16子どもは、毎朝決まった時間に起きている。」「17子どもは、朝ご飯を食べて登校している。」の6項目はここ数年間の課題事項であったため、改善傾向にあると考えられる。
- 「20子どもは、地域行事に積極的に参加している。」の項目が一番低い評価となっていることについては、コロナ禍の影響もあると考えられるが、地域理解を図る取組も不足していることも推測される。
- 項目5、6、20に関しては、3年連続で60%となっており、各取組の目的を教師と児童が共通理解しながらの取組み実践が弱いことが考えられる。

<改善策>

- 学校教育活動全般を通して、キャリア教育の推進を図る必要がある。また、キャリア教育の中核となる特別活動の充実を図るための取り組みについて、教諭間での共通理解を行いながら進めることが大切である。
- マイナス評価になっている全ての項目における取組の際に、児童の主体性や自主性が発揮できていないのではないかと推測できる。そこから、「なぜ、この活動を行うのか」「この活動を通して、身につく力はどのようなことなのか」など、教師側の持つ目的やねらいを児童や保護者とも共有していくことで、児童の意欲を喚起し、主体的な取組へとつなげる必要がある。